

宇宙商社Space BD、リーマンサットとの 長期的パートナーシップを構築 リーマンサットが開発する3機の衛星に対し ISS「きぼう」日本実験棟からの衛星放出サービスを提供



上段左からリーマンサット菅田(理事/人事部長)、嶋村(理事/技術部長)、柳田(理事/広報部長)
下段左からリーマンサット大谷(副理事長)、Space BD桃尾(衛星打上げ事業部長)、リーマンサット宮本(代表理事)

Space BD株式会社(東京都中央区日本橋室町1-5-3福島ビル7階、代表取締役社長 永崎将利。以下“Space BD”)は一般社団法人リーマンサットスペースズ(東京都江戸川区西一之江4-3-5、代表理事 宮本卓。以下“リーマンサット”)が取り組む「リーマンサット・プロジェクト」(以下“本プロジェクト”)において長期的パートナーシップを構築し、リーマンサットが開発する超小型衛星3機(「RSP-01」、「RSP-02」、及び「RSP-03」)について、ISSからの衛星放出サービスを提供することに合意しました。

リーマンサットは、夢や好奇心から始まる人を中心とした宇宙開発を通じて、だれでも、いつでも、好きなように目指すことができる宇宙開発を実現する為に立ち上がった有志の市民団体です。宇宙開発はこれまで政府宇宙機関、大学、民間企業を中心に行われてきましたが、宇宙開発の垣根を取り払い、「趣味としての宇宙開発」を推進することで、日本をはじめ世界の宇宙開発を盛り上げる活動を行っております。2018年10月には、リーマンサットが開発した初号機衛星「RSP-00」がISSから放出され、今後は毎年1機のペースで衛星を打ち上げる計画です。

Space BDは、宇宙航空研究開発機構(JAXA)から認定された衛星放出サービス事業者であり、本プロジェクトにおいてISSから放出される予定の3機の衛星に対して、一貫型の打上げ・放出サービスを提供いたします。

Space BDは、地球低軌道の産業化を実現すべく、新たなプレイヤーの宇宙利用を推進しており、本プロジェクトの支援を通じて、宇宙利用の更なる拡大を実践して参ります。

■ Space BD株式会社について

Space BDは、宇宙の産業化に向けたあらゆる課題にワンストップで対応可能なプラットフォームとなり、技術開発を必要とする事業者の負担を軽減することなどにより、産業発展に貢献することを使命に2017年9月に設立された宇宙ベンチャーです。

2018年5月にJAXAよりISS「きぼう」日本実験棟からの衛星放出サービス事業者として選定され、ISSを核とした地球低軌道領域の商業化に向けた事業を推進しています。

Space BDの詳細はこちらから: space-bd.com

■ ISS「きぼう」からの衛星放出を希望する方へ

超小型衛星の打上げ/放出機会について、利用者を随時募集しております。お申込みをご希望の方、また本事業に関するお問い合わせにつきましては、下記メールアドレスまでご連絡ください。

Space BD株式会社(担当: 桃尾)

Mail: info@space-bd.com

TEL: 03-6264-7177

■ 『リーマンサット・プロジェクト』についてのお問合せ先

一般社団法人リーマンサットスペースズ(担当: 菅田)

Mail: contact@rymansat.com

TEL: 03-6317-7753